

ブタクロール・ペントキサゾン剤 サキドリ (1キロ粒剤 / EW)	取扱メーカー： クミカ 原体メーカー： 日産，科研製薬
成分： ブタクロール〔酸アミド系 PRTR・1種〕5.0%（粒剤），12.0%（EW） ペントキサゾン〔オキサゾリジンジオン系〕1.5%（粒剤），4.0%（EW）	性状： 類白色細粒（粒剤） 類白色乳濁液体（EW） 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】 〈共通〉

- 幅広い雑草の初期発生を抑える初期除草剤である。
- スルホニルウレア抵抗性のホタルイ類やコナギなどの雑草に対して高い効果がある。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】 〈共通〉

- 共通注意事項の5，水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なのでノビエの1葉期までに，時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので，必ず適期に散布する。
- クログワイ，コウキヤガラは発生期間が長く，遅い発生のものまで十分な効果を示さないで，必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用する。

雑草名	散布適期	
	粒剤	EW
ホタルイ ミズガヤツリ	発生始期まで	
ヘラオモダカ	発生前～ 発生始期まで	発生前
クログワイ コウキヤガラ	発生前	

〈EW〉

- 植代均平作業後に水深3～5cmに保った状態で散布する。

【薬効・薬害等の注意】 〈共通〉

- 共通事項の5，水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
 - 適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
 - 適用外作物（れんこん，せり，くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 〈EW〉
- 移植後に散布する場合は，水稲になるべくかからないようにする。
 - 直播水稲に使用する場合は，出芽時に湛水条件になると薬害が生じるので，水管理に注意する。

【安全対策上の注意】 〈共通〉

- 魚類，藻類に影響を及ぼすので，使用時並びに使用後も注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

〈共通〉



【適用と使用方法】.....

①サキドリ1キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ クログワイ コウキヤガラ	植代後～移植前7日 又は 移植直後～ノビエ1葉期 但し、 移植後30日まで	1kg	湛水散布	1回※
		移植時		田植同時散布 機で施用	

※ブタクロールを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベントキサゾンを含む農薬の総使用回数：2回以内

②サキドリ EW

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ クログワイ コウキヤガラ	植代後～移植前7日 又は 移植直後～ノビエ1葉期 但し、 移植後30日まで	500 ml	原液湛水散布	1回※
		移植時		田植同時散布 機で施用	
		植代時 (移植7日前まで)		植代時に原液 のまま散布し 混和する。	
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ	湛水直播の代かき時 (は種7日前まで)	300 ml	代かき時に原 液のまま散布 し混和する。	
		湛水直播の代かき後～ は種前7日		原液湛水散布	

※ブタクロールを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベントキサゾンを含む農薬の総使用回数：2回以内